

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	BCP(事業継続計画)は作成中なので、早急に完成させて、職員に周知させる。	BCP(事業継続計画)は3月上旬には完成させて職員に周知する。	作成したBCP(事業継続計画)を参考に事業継続計画の訓練日を策定する。具体的な訓練内容を定める。	1ヶ月
2	4	運営推進会議では議題として事故報告をしている。今後はヒヤリハット報告を追加し、その原因と対応を記載して報告を行う。	ヒヤリハット報告書を集めて月一回のフロア会議で話し合う。	運営推進会議の場で事故報告と一緒にヒヤリハット報告を行う。	3ヶ月
3	36	開設時より20年経ち、職員が利用者と親しいあまりに言葉遣いが馴れ馴れしくなる恐れがある。研修計画に接遇研修を入れて、職員全体を改めて意識する機会を持つ。	グループホーム花梨の郷、職員全体の理念の共有。改めて馴れ合いにならないように各自心掛けるように努める。	実際に接遇研修の実施。グループホーム内での接遇施設内部研修を行う。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月